



# IM and Presence サービスのポートの使用 情報

---

- [IM and Presence サービス ポートの使用方法の概要 \(1 ページ\)](#)
- [テーブルで照合する情報 \(2 ページ\)](#)
- [IM and Presence サービス ポート リスト \(2 ページ\)](#)

## IM and Presence サービス ポートの使用方法の概要

このマニュアルには、IM and Presence Service が、クラスタ内接続用および、外部アプリケーションまたは外部デバイスとの通信用に使用する TCP および UDP ポートの一覧を示します。これは、IP Communications ソリューションの実装時に、ネットワークにファイアウォール、アクセスコントロールリスト (ACL)、および Quality of Service (QoS) を設定するうえで重要な情報となります。



- (注) シスコでは、これらのポートで想定されるすべての設定シナリオを検証しているわけではありません。この一覧を参考にした結果、設定に問題が発生した場合は、シスコのテクニカルサポートにお問い合わせください。

事実上すべてのプロトコルが双方向で行われますが、このマニュアルではセッション開始側から見た方向を記載しています。デフォルトのポート番号は、管理者が手動で変更できる場合がありますが、ベスト プラクティスとしてこのような変更は推奨しません。IM and Presence Service が内部使用に限って複数のポートを開くことに注意してください。

このドキュメントのポートは、IM and Presence サービスに特別に適用されます。リリースによってポートが異なる場合があり、今後のリリースで新しくポートが追加される可能性もあります。このため、インストールされている IM and Presence Service のバージョンに一致する正しいバージョンのマニュアルを使用していることを確認してください。

ファイアウォール、ACL、または QoS の設定内容は、トポロジ、ネットワークセキュリティデバイスの配置に対するデバイスとサービスの配置、および使用するアプリケーションとテレ

フォニー拡張機能の種類に応じて異なります。また、デバイスやバージョンによって、ACLのフォーマットが異なることにも注意してください。

## テーブルで照合する情報

この表では、このドキュメントの表のそれぞれに照合する情報を定義します。

表 1: 表の内容

表の項目	説明
送信元 (From)	ポートに要求を送信するクライアント
移行後	ポートで要求を受信するクライアント
[役割 (Role) ]	クライアントまたはサーバのアプリケーションまたはプロセス
プロトコル	通信の確立と終了に使用されるセッション層プロトコル、またはトランザクションの要求と応答に使用されるアプリケーション層プロトコルのどちらか。
トランスポートプロトコル	コネクション型 (TCP) またはコネクションレス型 (UDP) のトランスポート層プロトコル
宛先/リスナー	要求の受信に使用されるポート
ソース/送信元	要求の送信に使用されるポート

## IM and Presence サービス ポート リスト

次のテーブルは、IM and Presence サービスがクラスタ内とクラスタ間のトラフィックに使用するポートを示します。

表 2: IM and Presence サービス ポート : SIP プロキシの要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
SIP ゲートウェイ -----	[IM and Presence] -----	SIP	TCP および UDP	5060	エフェメラル	デフォルトの SIP プロキシの UDP および TCP リスナー
[IM and Presence]	SIP ゲートウェイ					

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
SIP ゲートウェイ	[IM and Presence]	SIP	TLS	5061	エフェメラル	TLS サーバ認証のリスナー ポート
[IM and Presence]	[IM and Presence]	SIP	TLS	5062	エフェメラル	TLS 相互認証のリスナー ポート
[IM and Presence]	[IM and Presence]	SIP	UDP/TCP	5049	エフェメラル	内部ポート。ローカルホスト トラフィック専用。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	HTTP	[TCP]	8081	エフェメラル	設定の変更を示す設定のエージェントからの HTTP 要求に使用されます。
サードパーティ製クライアント	[IM and Presence]	HTTP	[TCP]	8082	エフェメラル	デフォルトの IM and Presence HTTP のリスナー。サードパーティ製クライアントからの接続に使用されます。
サードパーティ製クライアント	[IM and Presence]	HTTPS	TLS/TCP	8083	エフェメラル	デフォルトの IM and Presence HTTPS リスナー。サードパーティ製クライアントからの接続に使用されます。

表 3: IM and Presence サービス ポート : Presence エンジンの要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence]	IM and Presence (Presence Engine)	SIP	UDP/TCP	5080	エフェメラル	デフォルトの SIP UDP/TCP リスナー ポート

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (Presence Engine)	IM and Presence (Presence Engine)	Livebus	UDP	50000	エフェメラル	内部ポート。ローカルホストトラフィック専用。LiveBus メッセージングポート。IM and Presence サービスは、このポートをクラスタ通信に使用します。

表 4: IM and Presence サービス ポート : シスコの Tomcat WebRequests

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
ブラウザ	[IM and Presence]	HTTPS	[TCP]	8080	エフェメラル	Web アクセスに使用されます。
ブラウザ	[IM and Presence]	AXLHTTPS	TLS/TCP	8443	エフェメラル	SOAP によりデータベースおよびサービスアビリティへのアクセスを提供します。
ブラウザ	[IM and Presence]	HTTPS	TLS/TCP	8443	エフェメラル	Web 管理へのアクセスを提供します。
ブラウザ	[IM and Presence]	HTTPS	TLS/TCP	8443	エフェメラル	ユーザ オプションページへのアクセスを提供します。
ブラウザ	[IM and Presence]	SOAP	TLS/TCP	8443	エフェメラル	SOAP により Cisco Unified Personal Communicator、Cisco Unified Mobility Advantage、およびサードパーティ製の API クライアントへのアクセスを提供します。

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
ブラウザ	[IM and Presence]	HTTPS	[TCP]	9463	エフェメラル	Hypertext Transport Protocol over SSL (HTTPS) では、TLS1.3 の v6 のみを使用できます。

表 5: IM and Presence サービス ポート : 外部社内ディレクトリ要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence] ----- 外部社内ディレクトリ	外部社内ディレクトリ ----- [IM and Presence]	LDAP	[TCP]	389 / 3268	エフェメラル	ディレクトリ プロトコルを外部社内ディレクトリと統合できるようにします。この LDAP ポートは、統合される社内ディレクトリによって異なります (デフォルトは 389)。Netscape Directory の場合は、別のポートで LDAP トラフィックを受信するように設定できます。  認証用に IM&P と LDAP サーバ間の通信を LDAP に許可します。
[IM and Presence]	外部社内ディレクトリ	LDAPS	[TCP]	636	エフェメラル	ディレクトリ プロトコルを外部社内ディレクトリと統合できるようにします。この LDAP ポートは、統合される社内ディレクトリによって異なります (デフォルトは 636)。

表 6: IM and Presence サービス ポート : リクエストの設定

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (設定エージェント)	IM and Presence (設定エージェント)	[TCP]	[TCP]	8600	エフェメラル	設定エージェントのハートビートポート

表 7: IM and Presence サービス ポート : Certificate Manager の要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence]	証明書マネージャ	[TCP]	[TCP]	7070	エフェメラル	内部ポート。ローカルホストトラフィック専用。

表 8: IM and Presence サービス ポート : IDSデータベースの要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (データベース)	IM and Presence (データベース)	[TCP]	[TCP]	1500	エフェメラル	データベースクライアント用の内部 IDS ポート。ローカルホストトラフィック専用。
IM and Presence (データベース)	IM and Presence (データベース)	[TCP]	[TCP]	1501	エフェメラル	内部ポート: アップグレード中に IDS の 2 次インスタンスを始動するための代替ポートです。ローカルホストトラフィック専用。
IM and Presence (データベース)	IM and Presence (データベース)	XML	[TCP]	1515	エフェメラル	内部ポート。ローカルホストトラフィック専用。DB レプリケーションポート。

表 9: IM and Presence Service ポート : IPsec マネージャの要求

送信元 送信者	送信先 (リス ナー)	プロトコ ル	トランス ポートプ ロトコ ル	宛先/リス ナー	ソース/ 送信元	備考
IM and Presence (IPSec)	IM and Presence (IPSec)	専用	UDP/TCP	8500	8500	内部ポート : ipsec_mgr デー モンがプラットフォーム デー タ (ホスト) の証明書のクラ スタレプリケーションに使用 するクラスタ マネージャ ポー トです。

表 10: IM and Presence サービス ポート : DRFにマスター エージェント サーバ要求

送信元 (送 信者)	送信先 (リ スナー)	プロトコ ル	トランス ポートプ ロトコ ル	宛先/リス ナー	ソース/送 信元	備考
IM and Presence (DRF)	IM and Presence (DRF)	[TCP]	[TCP]	4040	エフェメ ラル	DRF Master Agent サー バ ポート。 Local Agent、GUI、および CLIからの接続を受け 入れます。

表 11: IM and Presence サービス ポート : RISDC 要求

送信元 (送 信者)	送信先 (リ スナー)	プロトコ ル	トランス ポートプ ロトコ ル	宛先/リス ナー	ソース/送 信元	備考
IM and Presence (RIS)	IM and Presence (RIS)	[TCP]	[TCP]	2555	エフェメ ラル	Real-time Information Services (RIS) データ ベース サーバ。 クラ スタ内の他の RISDC サービスに接続し、ク ラスタ全体のリアルタ イム情報を提供しま す。

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (RIMI/AMC/ SOAP)	IM and Presence (RIS)	[TCP]	[TCP]	2556	エフェメラル	Cisco RIS 向け Real-time Information Services (RIS) データベース クライアント。RIS クライアント接続で、リアルタイム情報を取得できるようにする
IM and Presence (RIS)	IM and Presence (RIS)	[TCP]	[TCP]	8889	8888	内部ポート。ローカルホストトラフィック専用。サービスステータスの要求および応答用として、RISDC (システムアクセス) が TCP で servM にリンクするために使用します。

表 12: IM and Presence サービス ポート: SNMP の要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
SNMP サーバ	[IM and Presence]	SNMP	UDP	161, 8161	エフェメラル	SNMPベースの管理アプリケーションにサービスを提供
[IM and Presence]	[IM and Presence]	SNMP	UDP	6162	エフェメラル	SNMP マスター エージェントから転送される要求を受信するネイティブ SNMP エージェント。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	SNMP	UDP	6161	エフェメラル	ネイティブ SNMP エージェントからのトラップ情報を受信し、管理アプリケーションに転送する SNMP マスター エージェント。



送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
SNMP サーバ	[IM and Presence]	[TCP]	[TCP]	7999	エフェメラル	CDP Agent が CDP バイナリと通信するためにソケットとして使用します。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	[TCP]	[TCP]	7161	エフェメラル	SNMP マスターエージェントとサブエージェント間の通信に使用されます。
[IM and Presence]	SNMP トラップ モニタ	SNMP	UDP	162	エフェメラル	SNMP トラップを管理アプリケーションに送信します。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	SNMP	UDP	設定可能	61441	内部 SNMP トラップ レシーバ

表 13: IM and Presence サービス ポート : *Racoon* サーバ要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
ゲートウェイ (Gateway) ----- [IM and Presence]	[IM and Presence] ----- ゲートウェイ (Gateway)	Ipsec	UDP	500	エフェメラル	Internet Security Association and the KeyManagement Protocol (ISAKMP) を有効にします。

表 14: IM and Presence サービス ポート: システム サービス要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (RIS)	IM and Presence (RIS)	XML	[TCP]	8888 および 8889	エフェメラル	内部ポート。ローカルホスト トラフィック専用。RIS サービス マネージャ (servM) と通信するクライアントを受信するために使用します。

表 15: IM and Presence サービス ポート: DNS 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence]	DNS サーバ	DNS	UDP	53	エフェメラル	DNS サーバが IM and Presence DNS 照会を受信するポート。 宛先:DNS サーバ 送信元:IM and Presence

表 16: IM and Presence サービス ポート: SSH/SFTP 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence]	エンドポイント (Endpoint)	SSH/SFTP	[TCP]	22	エフェメラル	多くのアプリケーションが、サーバへのコマンドラインアクセスを行うために使用します。ノード間で証明書などのファイル交換 (sftp) にも使用されます。

表 17: IM and Presence サービスポート - ICMP 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence] ----- Cisco Unified Communications Manager	Cisco Unified Communications Manager ----- [IM and Presence]	ICMP	IP	該当なし	エフェメラル	インターネット制御メッセージプロトコル (ICMP)。Cisco Unified Communications Manager サーバとの通信に使用されます。

表 18: IM and Presence サービスポート : NTP 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence]	NTP サーバ (NTP Server)	NTP	UDP	123	エフェメラル	Cisco Unified Communications Manager は NTP サーバとして動作します。サブスクライバノードが、パブリッシャーノードと時刻を同期するために使用されます。

表 19: IM and Presence サービス ポート : Microsoft Exchange 通知要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
Microsoft Exchange	[IM and Presence]	HTTP (HTTPu)	) WebDAV : HTTP /UDP/IP 通知 2) EWS - HTTP/TCP SOAP 通知	IM and Presence サーバ ポート (デフォルト 50020)	エフェメラル	Microsoft Exchange は、このポートを使用してカレンダー イベントの特定のサブスクリプション識別子に対する変更を示す通知 (NOTIFY メッセージによって示される) を送信します。ネットワーク構成内にある Exchange サーバと統合する場合に使用されます。どちらのポートも作成されます。送信されるメッセージの種類は、設定するカレンダー プレゼンス バックエンド ゲートウェイのタイプによって異なります。

表 20: IM and Presence サービス ポート : SOAP サービス リクエスト

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (Tomcat)	IM and Presence (SOAP)	[TCP]	[TCP]	5007	エフェメラル	SOAP モニタ ポート

表 21: IM and Presence サービス ポート : AMC RMI 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence]	RTMT	[TCP]	[TCP]	1090	エフェメラル	AMC RMI オブジェクトポート RTMT パフォーマンス モニタ、データ収集、ロギング、およびアラート生成用の Cisco AMC サービス。
[IM and Presence]	RTMT	[TCP]	[TCP]	1099	エフェメラル	AMC RMI レジストリポート RTMT パフォーマンス モニタ、データ収集、ロギング、およびアラート生成用の Cisco AMC サービス。

表 22: IM and Presence サービスポート - XCP 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
XMPP クライアント	[IM and Presence]	[TCP]	[TCP]	5222	エフェメラル	クライアント アクセスポート
[IM and Presence]	[IM and Presence]	[TCP]	[TCP]	5269	エフェメラル	サーバ間接続 (S2S) ポート
サードパーティ製 BOSH クライアント	[IM and Presence]	[TCP]	[TCP]	7335	エフェメラル	XCP Web Connection Manager が、BOSH を使用するサードパーティ製 API との接続に使用する HTTP リスニングポート

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (XCP サービス)	IM and Presence (XCP ルータ)	[TCP]	[TCP]	7400	エフェメラル	XCP ルータ マスター アクセス ポート。オープンポート設定からルータに接続する XCP サービス (XCP 認証コンポーネント サービスなど) は、通常このポートを使用して接続します。
IM and Presence (XCP ルータ)	IM and Presence (XCP ルータ)	UDP	UDP	5353	エフェメラル	MDNS ポート。クラスタ内の XCP ルータはこのポートを使用してお互いを検出します。
IM and Presence (XCP ルータ)	IM and Presence (XCP ルータ)	[TCP]	[TCP]	7336	HTTPS	MFT ファイル転送 (オンプレミスのみ)。

表 23: IM and Presence サービスポート : 外部データベースのリクエスト

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence]	PostgreSQL データベース	[TCP]	[TCP]	5432 <sup>1</sup>	エフェメラル	PostgreSQL データベース リスニング ポート
[IM and Presence]	Oracle データベース	[TCP]	[TCP]	1521	エフェメラル	Oracle データベース リスニング ポート
IM and Presence	MSSQL database	[TCP]	[TCP]	1433	エフェメラル	MSSQL データベース リスニング ポート

<sup>1</sup> これがデフォルトのポートですが、任意のポートで受信するよう PostgreSQL データベースを設定できます。

表 24 : IM and Presence サービス ポート : 高可用性の要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (Server Recovery Manager)	IM and Presence (Server Recovery Manager)	[TCP]	[TCP]	20075	エフェメラル	Cisco Server Recovery Manager が管理 RPC 要求を行うために使用するポート。
IM and Presence (Server Recovery Manager)	IM and Presence (Server Recovery Manager)	UDP	UDP	21999	エフェメラル	Cisco Server Recovery Manager がピアとの通信に使用するポート。

表 25 : IM and Presence サービス ポート : In Memory データベース レプリケーションのメッセージ

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	6603*	エフェメラル	Cisco Presence Datastore
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	6604*	エフェメラル	Cisco Login Datastore
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	6605*	エフェメラル	Cisco SIP Registration Datastore
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	9003	エフェメラル	Cisco Presence Datastore デュアルノードプレゼンス冗長グループの複製。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	9004	エフェメラル	Cisco Login Datastore デュアルノードプレゼンス 冗長グループの複製。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	9005	エフェメラル	Cisco SIP Registration Datastore デュアルノードプレゼンス冗長グループの複製。

\* 管理 CLI 診断ユーティリティを実行するには、`utils imdb_replication status` コマンドを使用します。これらのポートは、クラスタの IM and Presence Service ノード間で設定されているすべてのファイアウォールでオープンである必要があります。このセットアップは、通常の運用では必要ありません。

表 26: IM and Presence サービス ポート: In Memory データベース SQL メッセージ

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	6603	エフェメラル	Cisco Presence Datastore SQL クエリ。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	6604	エフェメラル	Cisco Login Datastore SQL クエリ。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	6605	エフェメラル	Cisco SIP Registration Datastore SQL クエリ。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	6606	エフェメラル	Cisco Route Datastore SQL クエリ。

表 27: IM and Presence サービス ポート: In Memory データベースの通知メッセージ

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	6607	エフェメラル	Cisco Presence Datastore XML ベースの変更通知。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	6608	エフェメラル	Cisco Login Datastore XML ベースの変更通知。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	6609	エフェメラル	Cisco SIP Registration Datastore XML ベースの変更通知。
[IM and Presence]	[IM and Presence]	専用	[TCP]	6610	エフェメラル	Cisco Route Datastore XML ベースの変更通知。



表 28: IM and Presence Service ポート: 強制手動同期/X.509 証明書更新要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (Intercluster Sync Agent)	IM and Presence (Intercluster Sync Agent)	[TCP]	[TCP]	37239	エフェメラル	Cisco Intercluster Sync Agent サービスは、このポートを使用してコマンドを処理するためのソケット接続を確立します。

表 29: IM and Presence サービス ポート: ICMP 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	宛先ポート (Destination Port)	目的
エンドポイント/IM and Presence	[IM and Presence]	7	Internet Control Protocol (ICMP) トコル番号がラフィックを列見出しに示となるもので
[IM and Presence]	エンドポイント/IM and Presence		

表 30: IM and Presence に使用されるポート - Cisco Unified CM コミュニケーションおよび IM and Presence の発行者 - サブスクリバコミュニケーション

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence パブリッシャ	[TCP]	1500	双方向	データベースクライアント用の内部 ID ポート。ローカルホストトラフィック専用。
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence パブリッシャ	[TCP]	8443	双方向	Web 管理へのアクセスを提供します。
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence パブリッシャ	[TCP]	1090	双方向	AMC RMI オブジェクトポート RTMT パフォーマンス モニタ、データ収集、ロギング、およびアラート生成用の Cisco AMC サービス。

送信元（送信者）	送信先（リスナー）	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence パブリッシャ	[TCP]	2555	双方向	Bi-directional Real-time Information Services (RIS) データベースサーバ。クラスタ内の他の RISDC サービスに接続し、クラスタ全体のリアルタイム情報を提供します。
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence パブリッシャ	[TCP]	8500	双方向	内部ポート：ipsec_mgr デーモンがプラットフォームデータ（ホスト）の証明書のクラスタレプリケーションに使用するクラスタマネージャポートです。
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence パブリッシャ	[TCP]	8600	双方向	設定エージェントのハートビートポート
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence パブリッシャ	UDP	123	双方向	時間同期に使用されるネットワークタイムプロトコル（NTP）。
IM and Presence パブリッシャ	IM and Presence サブスクライバ	UDP	50000	双方向	内部ポート。ローカルホストトラフィック専用。LiveBus メッセージングポート。IM and Presence サービスは、このポートをクラスタ通信に使用します。
IM and Presence パブリッシャ	IM and Presence サブスクライバ	UDP	21999	双方向	Cisco Server Recovery Manager がピアとの通信に使用するポート。
IM and Presence パブリッシャ	Cisco Unified Communications Manager	[TCP]	4040	双方向	DRF マスター エージェントサーバポートは、ローカルエージェントの GUI および CLI からの接続を受け入れます。

送信元 (送信者)	送信先 (リッシャー)	トランスポートプロトコル	宛先/リッシャー	ソース/送信元	備考
IM and Presence パブリッシャー	Cisco Unified Communications Manager	[TCP]	8001	双方向	永続チャットの構成中に使用されます。
IM and Presence パブリッシャー	Cisco Unified Communications Manager	[TCP]	6379	双方向	マネージドファイル転送 (MFT) の構成時に使用されます。
IM and Presence パブリッシャー	IM and Presence サブスクライバ	[TCP]	7	双方向	外部データベース (MSSQL) の構成中に使用されます。
IM and Presence パブリッシャー	IM and Presence サブスクライバ	[TCP]	20075	双方向	Cisco Server Recovery Manager が管理 RPC 要求を行うために使用するポート。
IM and Presence パブリッシャー	IM and Presence サブスクライバ	[TCP]	8600	双方向	設定エージェントのハートビートポート
IM and Presence サブスクライバ	IM and Presence パブリッシャー	[TCP]	9005	双方向	Cisco SIP Registration Datastore デュアルノードプレゼンス冗長グループの複製。
IM and Presence サブスクライバ	IM and Presence パブリッシャー	[TCP]	9003	双方向	Cisco Presence Datastore デュアルノードプレゼンス冗長グループの複製。
IM and Presence サブスクライバ	IM and Presence パブリッシャー	[TCP]	20075	双方向	Cisco Server Recovery Manager が管理 RPC 要求を行うために使用するポート。
IM and Presence サブスクライバ	IM and Presence パブリッシャー	[TCP]	9004	双方向	Cisco Login Datastore デュアルノードプレゼンス冗長グループの複製。
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence パブリッシャー	[TCP]	5070	双方向	コール設定で使用されます

送信元（送信者）	送信先（リスナー）	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence パブリッシャ	IM and Presence サブスクライバ	[TCP]	44000	双方向	コール設定で使用されます

表 31: On-a-call\_Presence

送信元（送信者）	送信先（リスナー）	送信元ポート（Source Port）	宛先ポート（Destination Port）	プロトコル	備考
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence パブリッシャ	[37240 – 61000]	5070	[TCP]	
IM and Presence パブリッシャ	XMPP クライアント（Jabber）	5222	64846	[TCP]	クライアントアクセスポート
IM and Presence パブリッシャ	XMPP クライアント（Jabber）	5222	56361	[TCP]	クライアントアクセスポート

表 32: MS-SQL DB の設定

送信元（送信者）	送信先（リスナー）	送信元ポート（Source Port）	宛先ポート（Destination Port）	プロトコル
IM and Presence パブリッシャ	データベース	[37240 – 61000]	7	[TCP]

表 33: MS-SQL 持続チャットの設定

送信元（送信者）	送信先（リスナー）	送信元ポート（Source Port）	宛先ポート（Destination Port）	プロトコル
IM and Presence パブリッシャ	データベース	37240 – 61000	1433	[TCP]

表 34: マネージドファイル転送 (MFT)

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	送信元ポート (Source Port)	宛先ポート (Destination Port)	プロトコル
IM and Presence パブリッシャ	外部ファイルサーバ	37240 - 61000	7	[TCP]
IM and Presence パブリッシャ	外部ファイルサーバ	37240 - 61000	22	[TCP]
IM and Presence パブリッシャ	外部ファイルサーバ	37240 - 61000	5432	[TCP]
IM and Presence パブリッシャ	データベース	54288 - 54292	5432	[TCP]

SNMP については、『Cisco Unified Serviceability Administration Guide』を参照してください。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。